

花のアーチづくり

レストハウスに併設して建てられた2棟のトイレは、シンプルな外観ですが、メルヘンな公園としては、華が足りないと思います。そこで、トイレの入口に花のアーチを設置しようと考えました。

アーチとして作る花は、当初、市の花バラを考えました。しかし、入口の幅が2mと限られた場所に、トゲのあるバラは少し冒険過ぎるので、バラに負けない花を検討しました。たどり着いたのが、クレマチスです。



クレマチスは、つる植物の女王と言われており、細いつるにもかかわらず、八方に広がる大きな花を咲かせます。また、テッセン(鉄線)と呼ばれる品種もあり、つるの強さは名前のとおりです。

今回選んだ種は、花も豪華で4季咲のものを求めました。4月に購入してきた苗は、高さも20cmくらいなので、アーチとしてお披露目できるのは1年後かと考えていました。しかし、大きめの鉢に元肥をたっぷり入れて植え替えたところ、ぐんぐん伸び始めました。

6月には、背丈も伸びると同時に、花もたくさん咲かせました。作業場所内で育てていたのでも、利用者の皆さんにお見せできないことが残念でたまらなくなってきました。

そこで、時期を早めて鉄製のアーチに仕立てたところ、イメージ以上に良い出来栄のものになりましたので、お披露目することとなりました。まずは1基だけですので、女性用トイレの入口に設置しました。



幅2mで高さが2.4mあるアーチに仕立て始めたクレマチスですが、いかがでしょうか。まだアーチの大きさに比べて小ぶりで、弱々しい状態です。予定より1年早いお披露目なので致し方ありませんが、これからの成長を皆さんとともに見守りたいと思います。

いい結果が出るようなら、男子トイレ入口にも、もう1基設置したいと考えています。皆さんからご意見をいただければ幸いです。

